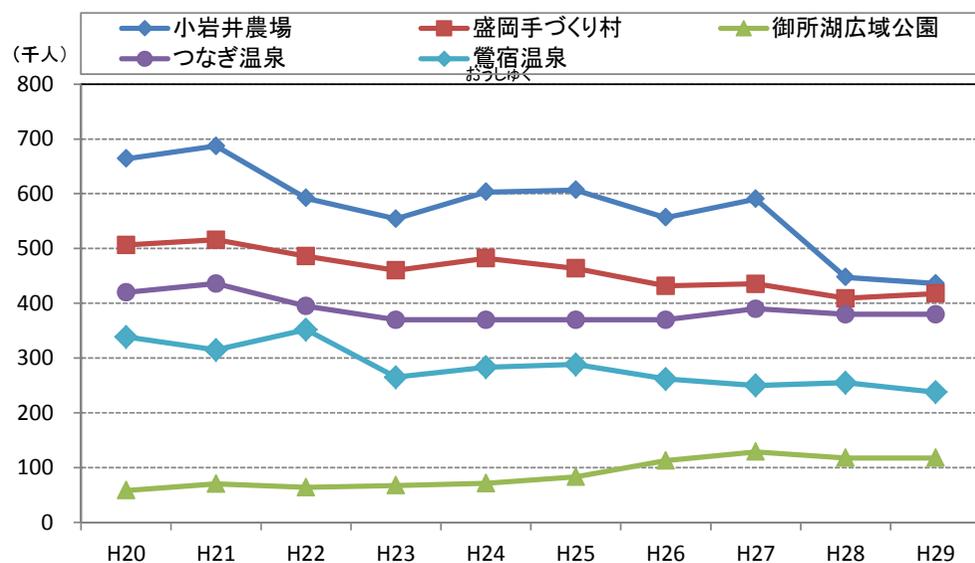
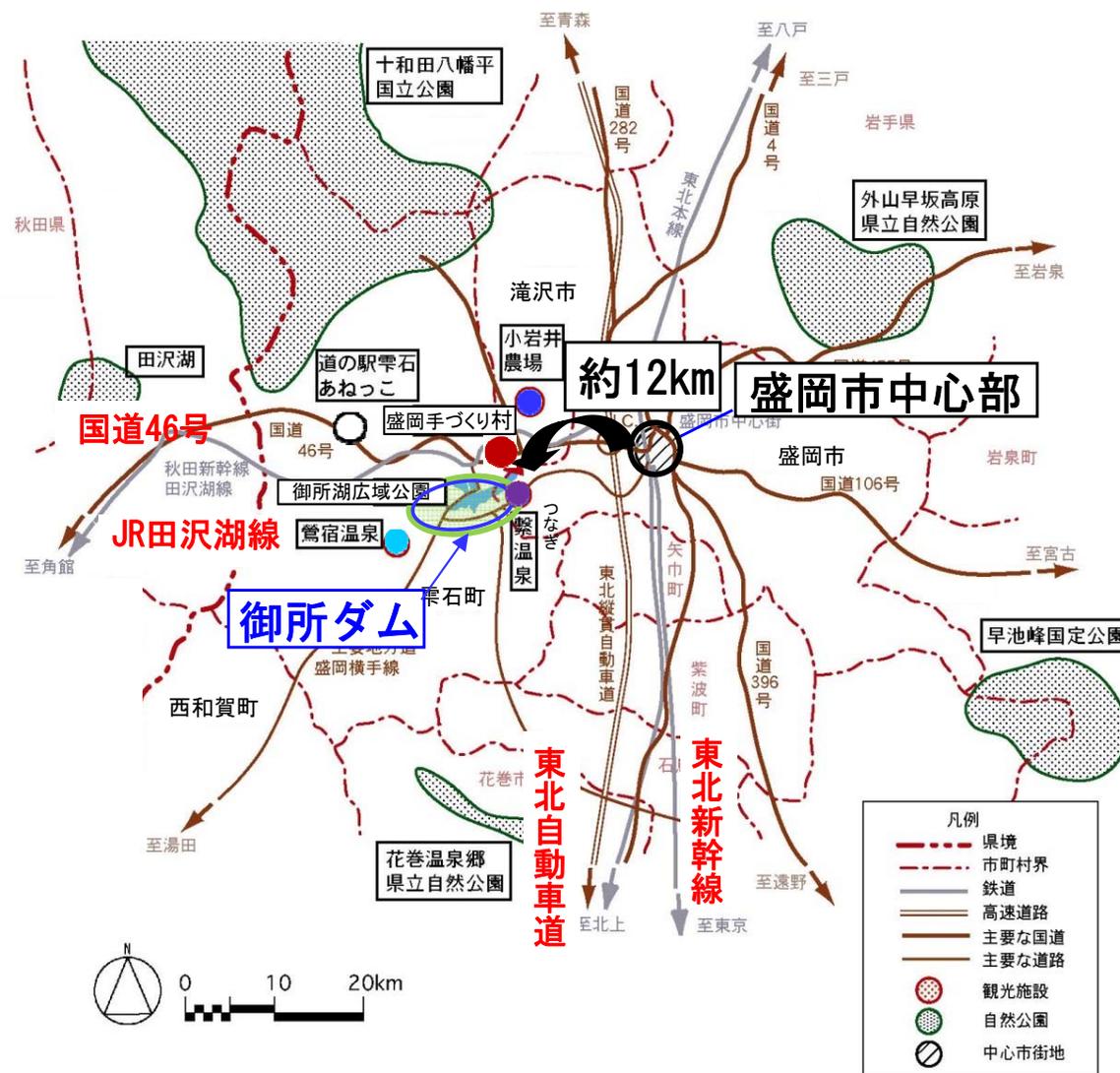


## 7.1 水源地域の概要

- 盛岡市中心部から約12kmの近郊に位置する。
- ダム周辺には、温泉地や小岩井農場、盛岡手づくり村などのレジャー施設や田沢湖、十和田八幡平国立公園等の観光資源が多い。近年の小岩井農場、盛岡手づくり村、御所湖広域公園、つなぎ温泉、鶯宿温泉における年間入込客数は概ね160万人程度で推移している。



近年の周辺施設入込客数の推移





## 7.2 ダム周辺施設の整備状況(2) (参考:御所湖広域公園艇庫)

- 昭和59年から設置・運営されており、日本ボート協会公認の1,000mコースと2,000mコースを擁し、第71回国民体育大会(2016希望郷いわて国体)でカヌー競技場となった。
- 設備やアクセス(盛岡駅、盛岡I.C)の良さの他、近くにつなぎ温泉があることなどから、県外からの利用者も多く、御所湖の特徴の一つとなっている。



2016希望郷いわて国体開催状況



休日のカヌー教室状況

### 【御所湖広域公園艇庫の運営・利用状況等】

- 県立御所湖広域公園施設の一つであり、(公)岩手県スポーツ振興事業団が指定管理者として運営。
- 近隣の大学、高校の部活練習や夏合宿での利用の他、隣県主催の大会実施や一般向けカヌー教室も好評。
- 県外からの来訪者も多く、年間で約10,000人(4~10月)の利用者がある。

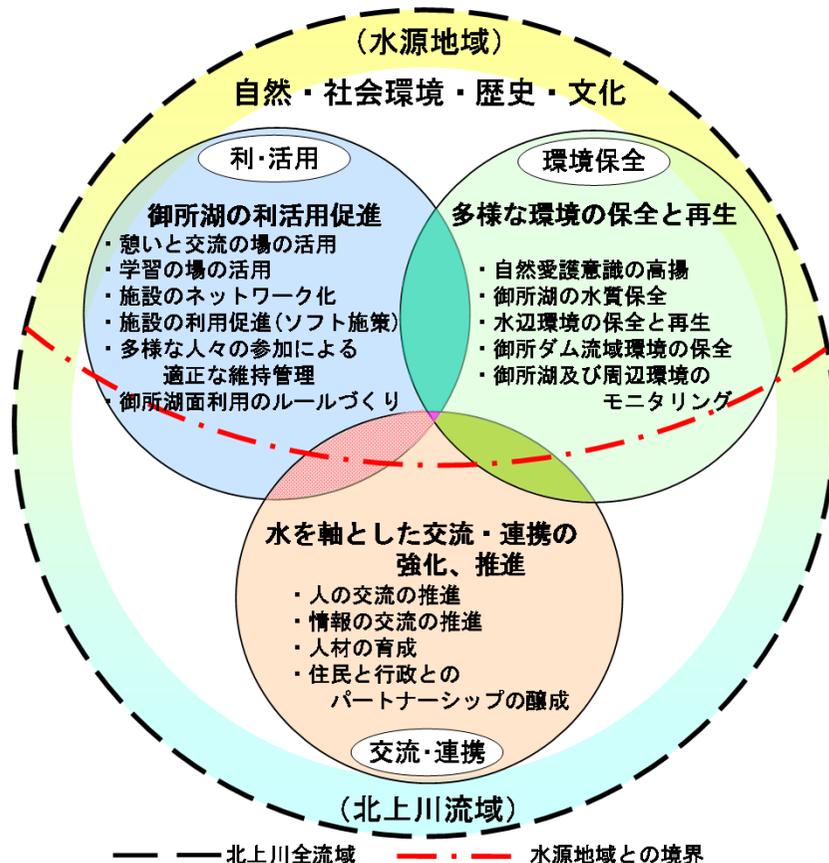
## 7.3 水源地域ビジョン(1:概要)

- ダムを活かした水源地域の自立的、持続的活性化を目指す“御所ダム水源地域ビジョン”が平成14年10月に策定されている。
- ビジョンは、住民・NPO法人等からなる「御所ダムビジョンネットワークの会」により推進している。

### 御所ダム水源地域ビジョン (H14.10策定)

#### 基本理念

御所湖及び流域の多様な環境の保全と再生に努めるとともに、御所湖及び周辺施設の利活用を促進し、水を軸とした交流・連携を強化、促進する。



### ◆御所ダムビジョン実施体制

#### 御所ダムビジョンネットワークの会

- ・御所ダムビジョンの推進と啓発
- ・会員相互の連携交流、情報を核とした活動
- ・御所ダムビジョン達成状況の確認
- ・活動・事業計画の立案・実施
- ・御所ダムビジョンの追加・修正



#### 御所ダムビジョン協力会

- 学識経験者
- 行政関係者
- マスコミ関係者

#### 御所ダムビジョン事務局

- ダムビジョンに係わる事務の処理
- 情報交換の場の提供
- 活動団体や行政機関との連絡調整

## 7.3 水源地域ビジョン(2: 地域貢献への評価)

- 「御所ダムビジョンネットワークの会」の構成員である「御所湖の清流を守る会」は、昭和57の御所ダム管理開始当時から、長きに亘り御所湖及び周辺の清流保全活動を積極的に実施。
- 河川環境の保全美化に努めてきたことが評価され、平成25年6月には環境大臣より「環境美化表彰」を受賞した。

### 「御所湖の清流を守る会」活動状況



## 7.4 地域とダム管理者との関わり(1)

- 水源地域ビジョンを推進する活動として、ダム周辺においてイベントを開催しており、イベントを通して水源地の活性化推進や水源地の重要性を広く伝えている。

| イベント名                             | 開催月   | 内容   | 特徴など   |
|-----------------------------------|-------|--|--|
| ダム見学会                             | 通年    | 学校、関係機関、地域住民等の見学者が訪れた。                       | 実施回数は年によって異なり、多い年で <b>15回、400人程度の見学者</b> がある。  |
| 雫石川に鯉のぼりを泳がせよう                    | 4月    | 小学校の児童が参加し、150匹の鯉のぼりを掲揚。ヤマメの稚魚2,000匹の放流も実施。  | 子どもたちの健やかな健康を祈り、 <b>町内外の方から寄贈された鯉のぼりを雫石川上空に掲げている</b> 。毎年こどもの日を中心に10日間実施している。初日の掲揚式は <b>毎年100人前後の子供たち</b> で賑わう。         |
| 春・秋の統一清掃                          | 6・10月 | 御所湖の清流を守る会の活動の一環で年2回実施。御所湖周辺のゴミ拾いを行った。       | 観光客へのおもてなしや美しいまちづくりを目的とし、雫石町と盛岡市の住民を中心に清掃活動を行っている。 <b>春と秋の年2回実施し、毎年1,400人程の参加</b> がある。                                 |
| 御所湖一周ウォーキング大会                     | 6・10月 | 6km、10km、15kmの周回コースに分かれ、御所湖周辺をウォーキング。        | <b>毎年春と秋の2回開催され250人程度の参加</b> がある。岩手県・盛岡市ウォーキング協会コースマスターの先導により御所湖周辺の雄大な景色を堪能できる。  |
| つなぎ温泉御所湖まつり<br>(御所ダム特別見学&ライトアップ)  | 7月    | 御所ダム内部の見学、ダムのライトアップ。湖上を彩る約3,000発の花火が打ち上げられた。 | 御所ダムの完成と、東北新幹線の開業を記念し昭和57年に開催。普段は入る事が出来ないダム内部の見学やダムのライトアップ等を実施している。 <b>毎年80,000人程が来場</b> する。                           |
| 湖上フェスティバル                         | 7月    | カヌーやボートの試乗体験。                                | つなぎ温泉御所湖まつりと同日に開催。体験試乗には <b>毎年300人程度が参加</b> する。  |
| 御所ダム交流会<br>(御所ダム見学&雫石川の学習「ヤマメ放流」) | 10月   | 御所ダムの役割について学習。ダム施設の見学。ヤマメの稚魚200匹放流。          | 御所ダムの <b>水源地域の小学生と下流受益地域の小学校の生徒(20~30人)</b> が御所ダムに集い交流し、御所ダムの役割やその恩恵について学び、地域とダムの係わりや環境保全の大切さを理解してもらうことを目的として毎年開催している。 |



雫石川に鯉のぼりを泳がせよう



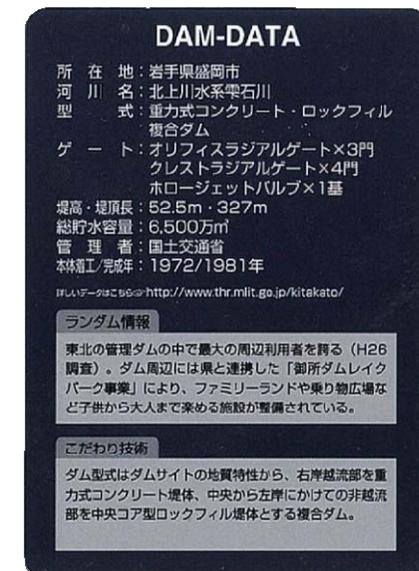
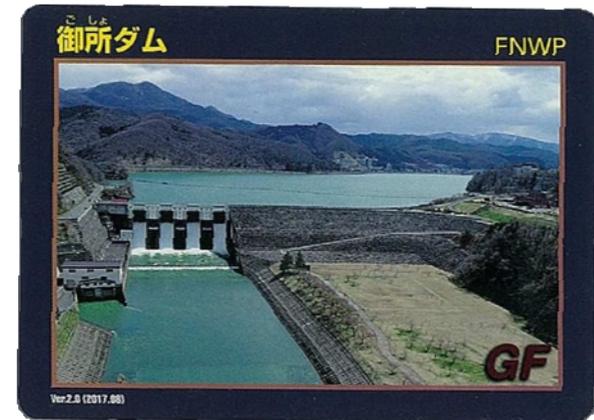
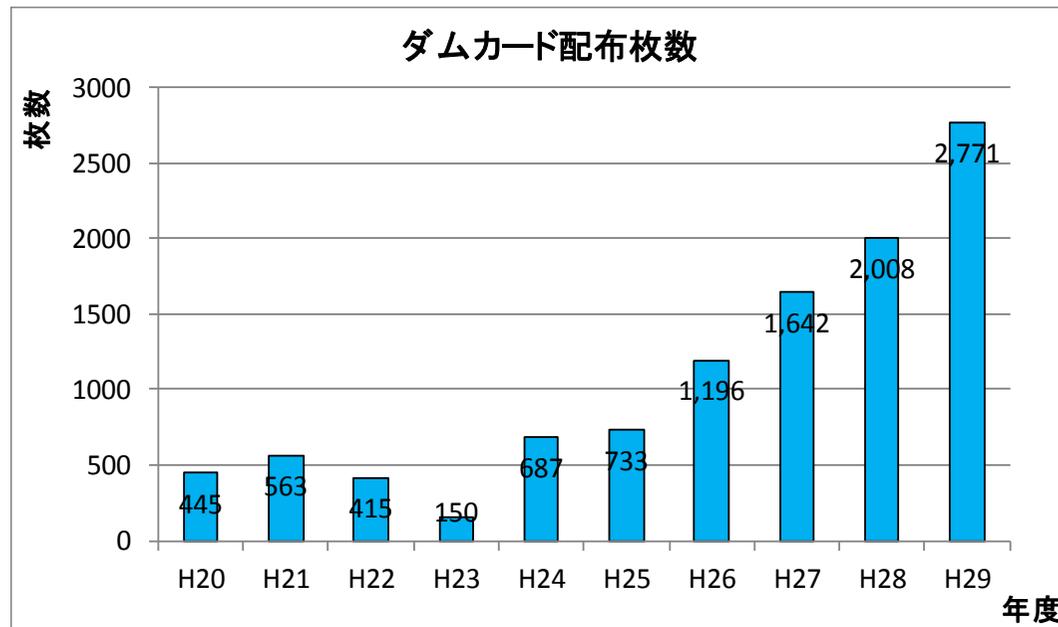
春・秋の統一清掃



つなぎ温泉御所湖まつり

## 7.4 地域とダム管理者との関わり(2)

- 御所ダムでは、平成19年度からダムカードを配布しており、平成29年度は約2,800枚、平成29年度末までの累計では約12,500枚を配布している。
- 平成30年度は期間限定イベントとして、胆沢ダムなど県内の5ダムと連携したスタンプラリーを実施している。



表面は貰ってからの楽しみ



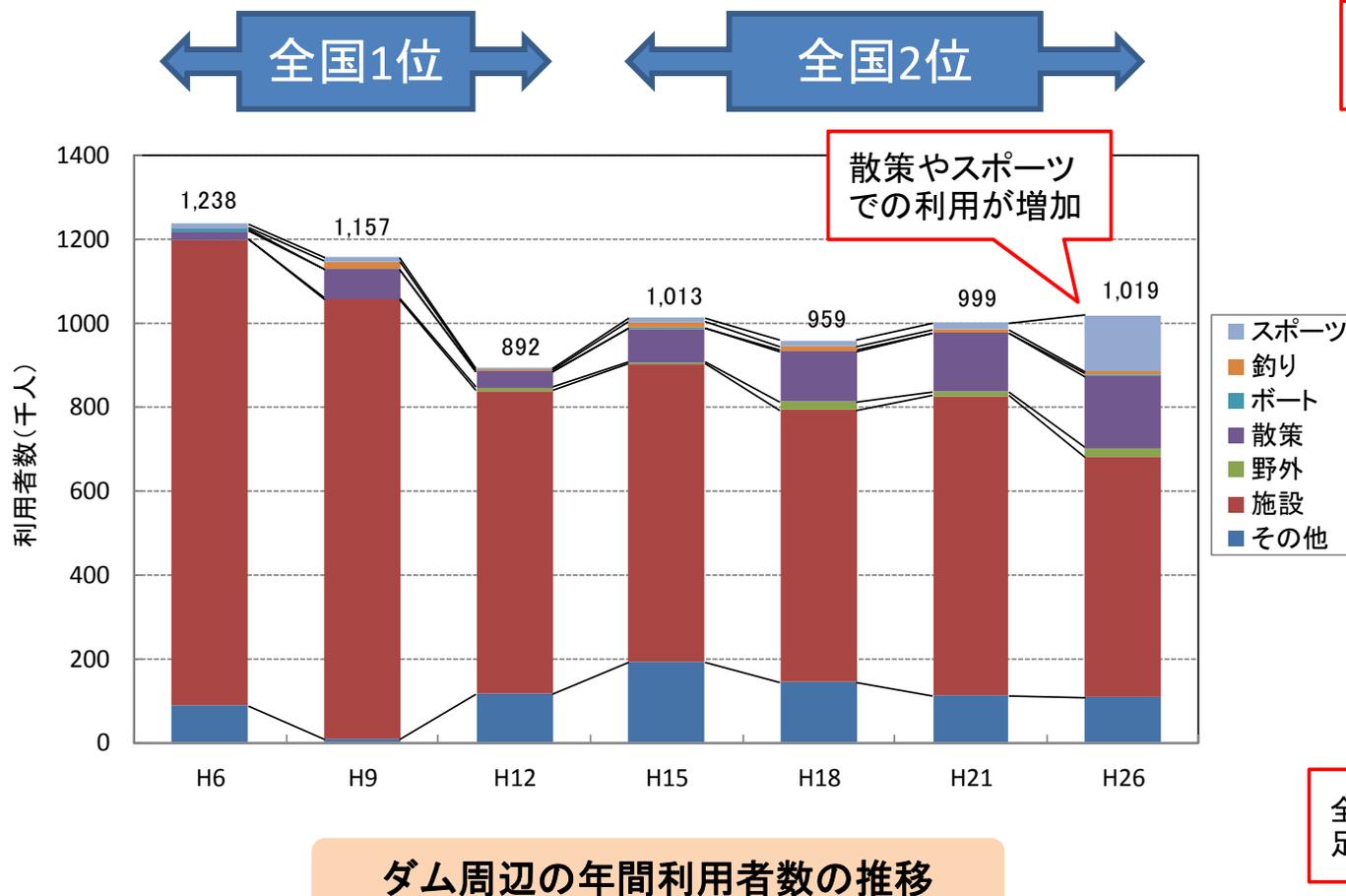
裏面は認定証

スタンプラリーを完全制覇すると入手できる特別カード

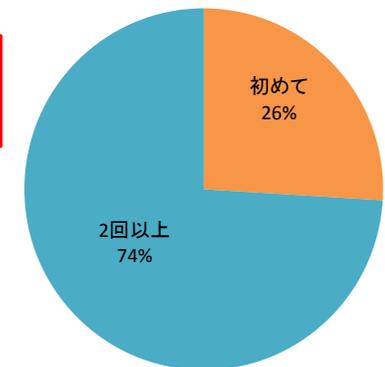
御所ダムカード(Ver.2.0)

## 7.5 ダム湖利用実態調査

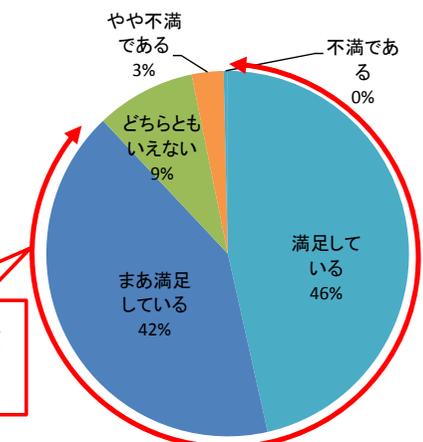
- ダム湖周辺施設の利用者数は、全国のダムの中でトップクラスとなっている。
- 散策やスポーツでの利用が増えてきており、施設利用とあわせて全体の約8割を占める。
- 利用者のうち、約4人に3人がリピーターとなっている。
- ダム湖周辺を利用した者の約9割が「満足」あるいは「まあ満足している」と回答している。



4人のうち3人がリピーター



全体の約9割が満足感を得ている



※平成26年度ダム湖利用実態調査より